

山田靈林 俗名、禪學者、文藝博士。明治二十一年一月二十日岐阜縣
 高山生れ、昭和五十四年七月二十五日没（八十九歳）。大正四年普賢
 宗大學卒業。世田谷中學校教頭、次いで校長、禪の生活社社長等を経る。駒
 澤大學教授兼理事、普賢宗教團部長、印度學海峽學會理事、日本海峽
 學會理事等を歴任。

著書に『禪生活』（二月）（昭和十年十二月十日第一書房）、『禪學
 夜話』（昭和十七年八月十五日第一書房）、『坐禪の書』（普及版・
 昭和十七年十月五日第一書房）、『日本人の生死観と禪』（昭和十九
 年十一月十日至文堂）、『禪と人生』（昭和二十一年二月二十九日河
 出書房）、『河出新書』（『正法権の真実義』（昭和二十一年九月）日
 世界聖典刊行協会）『仏教文化シリーズ』）等。

